

もり 川棚の杜だより

Vol.131

2024年6月30日

まちかどに音楽を

〒759-6301山口県下関市豊浦町川棚5180
川棚温泉まちづくり株式会社
代表取締役 高瀬利也

下関市川棚温泉交流センター 川棚の杜
TEL 083-774-3855 FAX 083-774-3856
kawatananomori.com
info@kawatana.com



下関市川棚温泉交流センター

川棚温泉まちづくり株式会社(まち株)の広報紙「川棚の杜だより」第131号をお届けします

コルトーを偲ぶ会 ~アルフレッド・コルトー没後62年~

フランスの世界的なピアニストであるアルフレッド・コルトー。彼の命日である6月15日には、毎年「コルトーを偲ぶ会」を行っております。今年も6月15日に川棚の杜・コルトーホールにて行われ、130名以上の多くの参加があり、参加者の皆様には白いカーネーションをコルトーの胸像前に献花していただきました。

また、宇都市出身で、コルトーがパリに設立したエコール・ノルマル音楽院でヴィオラクラスの伴奏を務めた経歴のある田中しのぶさんがピアノ演奏を行い、ショパンを中心に5曲披露いたしました。

川棚とコルトーの物語は今も川棚の杜・コルトーホールで継承され、次世代へと受け継がれていきます。



真心ブラザーズ「真心道中歌栗毛2024」

人気ロックバンドが弾き語りで贈るライブツアー。

<日時> 8月4日(日) 16:00 開演

<会場> 川棚の杜・コルトーホール

<料金> 6,000円、未就学児入場不可 <主催> 夢番地

チケットのお買い求めはぴあ、ローソンチケット、イープラスにて。



マグネッツ ワンマンライブ

かたやま企画が今年2回目のライブ開催

<日時> 7月28日(日) 14:00 開演

<会場> 川棚の杜・コルトーホール

<料金> 前売 2,500円、当日 3,000円

<主催> かたやま企画

川棚の杜でみんなで歌おう

懐かしの歌をみんなで歌いませんか？

7月29日(月) 13:30 ~ 15:00

<出演> なつかし四人組

首藤三千代・岩崎美代子・吉村桂子・柘木啓子

<問合> 川棚の杜 083-774-3855

鳥山民俗資料館テーマ展

アルフレッド・コルトーと夢の島

会場：鳥山民俗資料館 ギャラリー1

会期：6月15日(土)～9月17日(火)

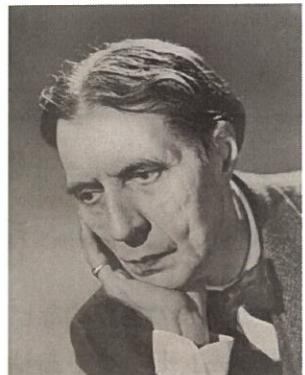
観覧：無料

フランス人ピアニスト、アルフレッド・コルトーは、1952年日本の日本公演の旅程、川棚のホテルに宿泊し、自室の窓から見える島の景色に目を奪われました。

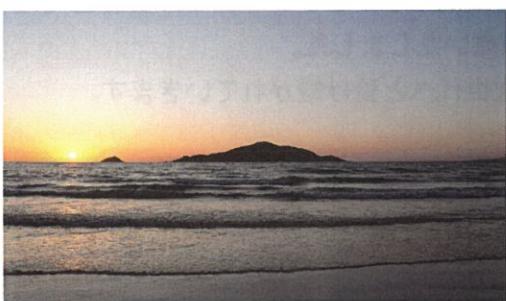
川棚滞在中、コルトーは、川棚村村長にあの島（厚島）を売ってくれないかと願いです。村長は、コルトー氏の永住を条件に厚島の譲渡を約束しました。

このエピソードから、コルトーと川棚の縁を繋いでいきます。厚島は孤島（ことう）と呼ぶことになり、帰国したコルトーも「僕の名前の島が日本にあるんだ」と嬉しそうに話したそうです。

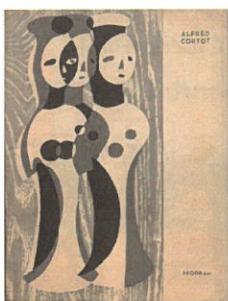
本展では、1952年の日本公演と川棚滞在、厚島の譲渡の約束、その後の川棚でのコルトー顕彰活動を紹介しています。コルトー氏の命日6月15日から始まる展覧会を通して、コルトーと川棚の夢の島の物語を改めて胸にとめていただけると幸いです。



アルフレッド・コルトー
1877-1962



コルトーが愛した厚島（孤島）



日本公演パンフレット



川棚観光ホテルに三日宿泊したコルトー
(左から新聞記者、子息ジャン、コルトー)



1955年コルトーの音楽精神を
しのび厚島で合唱を行った

鳥山民俗資料館「ミニ講座」

鳥山民俗資料館では、職員の調査研究の紹介や参加者との対話の場として、「ミニ講座」をはじめました。毎回1つのテーマを決めて、10名くらいで、カフェ孤島に集って、情報交換や意見交換のできる場所づくりを目指しています。

すでに6月は、2回ほど展示中の内容をテーマに、調査研究の発表とご参加の方々と職員との情報交換ができました。水曜日10時半～11時半、参加無料・申込不要でおこないました。

6月5日(水)「さるのぼりを知っていますか？」

6月26日(水)「湯浅倉平と故郷の人びと～受け継がれる想い～」

鳥山民俗資料館の職員と話してみたい、子どもの頃の遊びの話を聞かせて欲しい、気になる豊浦町のよもやま話など、「ミニ講座」のテーマは選考中です、そして募集中です。

テーマ・日程・時間は決まり次第、川棚の杜だより、Facebookページ、鳥山民俗資料館webサイト、印刷チラシなどでお知らせいたします。皆さまお待ちしております。



コロナ禍で見送っていた
せぎ餅神事も5年ぶりに復活

【事務局長 永峰】

川棚温泉まつりを通して川棚について学ぶ授業の依頼があったので、つい先日五年生のみなさんにお話をしました。事前に生徒さんから川棚温泉まつりについての質問を受けていましたが、その内容もバライティ！に富んでいて、大人の目線ではなかなか気づかない質問も多くありました。青龍伝説、松尾神社、せぎ餅神事、青龍御幸など、青龍に関する話を中心に、コルトーや種田山頭火の話も添えて、なるべくシンプルに説明をまとめたつもりですが、時間はあつという間に過ぎ、最後は少しバタバタで終わつたような気がします。川棚に愛着が湧くひとつのきっかけにでもなつてもえれば嬉しい限りです。

【編集後記】